

**デジタルインボイス・決済連携サービス開発
助成プロジェクト 公募要領**

2022年8月

主催：一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク（全銀ネット）

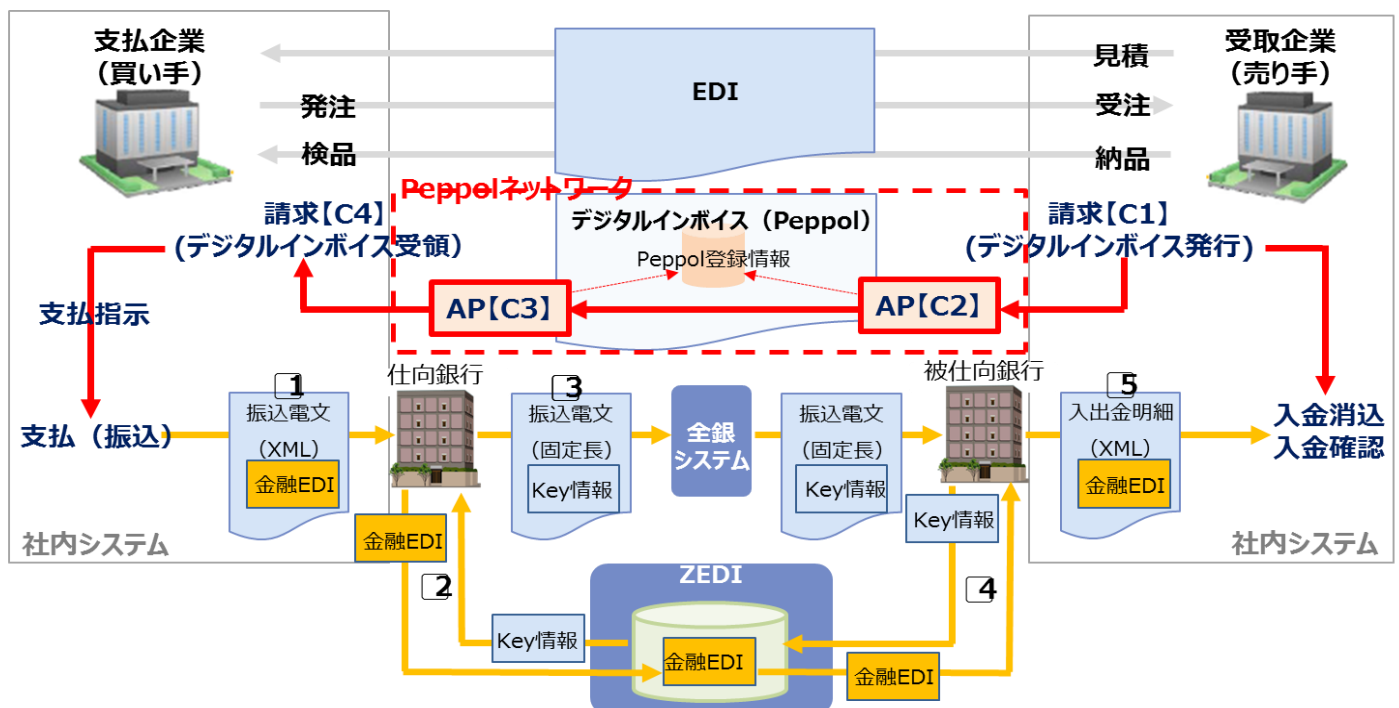
後援：金融庁

I. プロジェクト概要

2023年10月開始予定のインボイス制度に伴うデジタルインボイスの普及を契機とした、請求・決済のデータ連携を促すため、ベンダにおける開発を支援する。

なお、決済インフラとしてのZEDIの仕組みを捉え、標準化されたデジタルインボイスに関する製品・サービスにZEDIの仕組みを組み込むかたちが望ましい。

【Peppol・ZEDIの連携イメージ】



おって、全銀ネットはプロジェクトの実現のため、ZEDI 接続試験環境の無償提供などの支援を行う。

II. 助成の要件

助成の要件は下表のとおり。

項目	要件
(1)対象事業者	会計ソフトウェアベンダ・SaaS ベンダ・ERP ベンダ等
(2)助成対象	以下のいずれかの開発・商用化プロジェクトを対象とする。 ① Peppol の日本版標準仕様 (JP PINT) および ZEDI に対応したソフトウェア製品 ② Peppol の日本版標準仕様 (JP PINT) および ZEDI に対応した Web サービス ③ 請求から決済へのデータ連携を実現させる製品・サービス
(3)助成金額 ^{※1}	1 社当たり上限 1,000 万円 (助成件数に応じて 1 社当たりの助成費が変動する可能性あり)
(4)助成条件	以下の基準をすべて充足することを助成条件とする。 ① 製品・サービスの開発・商用化を 2023 年 3 月 31 日 ^{※2} までに行うこと。 ② 製品・サービスの内容を全銀ネットが公表 (広報) することに承諾すること。 ③ 結果報告書を提出し、全銀ネット関係会合において助成の承認を得ること。 ④ 対象者が法令諸規則違反等による刑事罰等を受けていないこと。 ⑤ 対象者が反社会的勢力ではないこと。 ⑥ その他全銀ネットが不相当と認めた者でないこと。

※1 2023年4月以降に銀行振込によって支給。

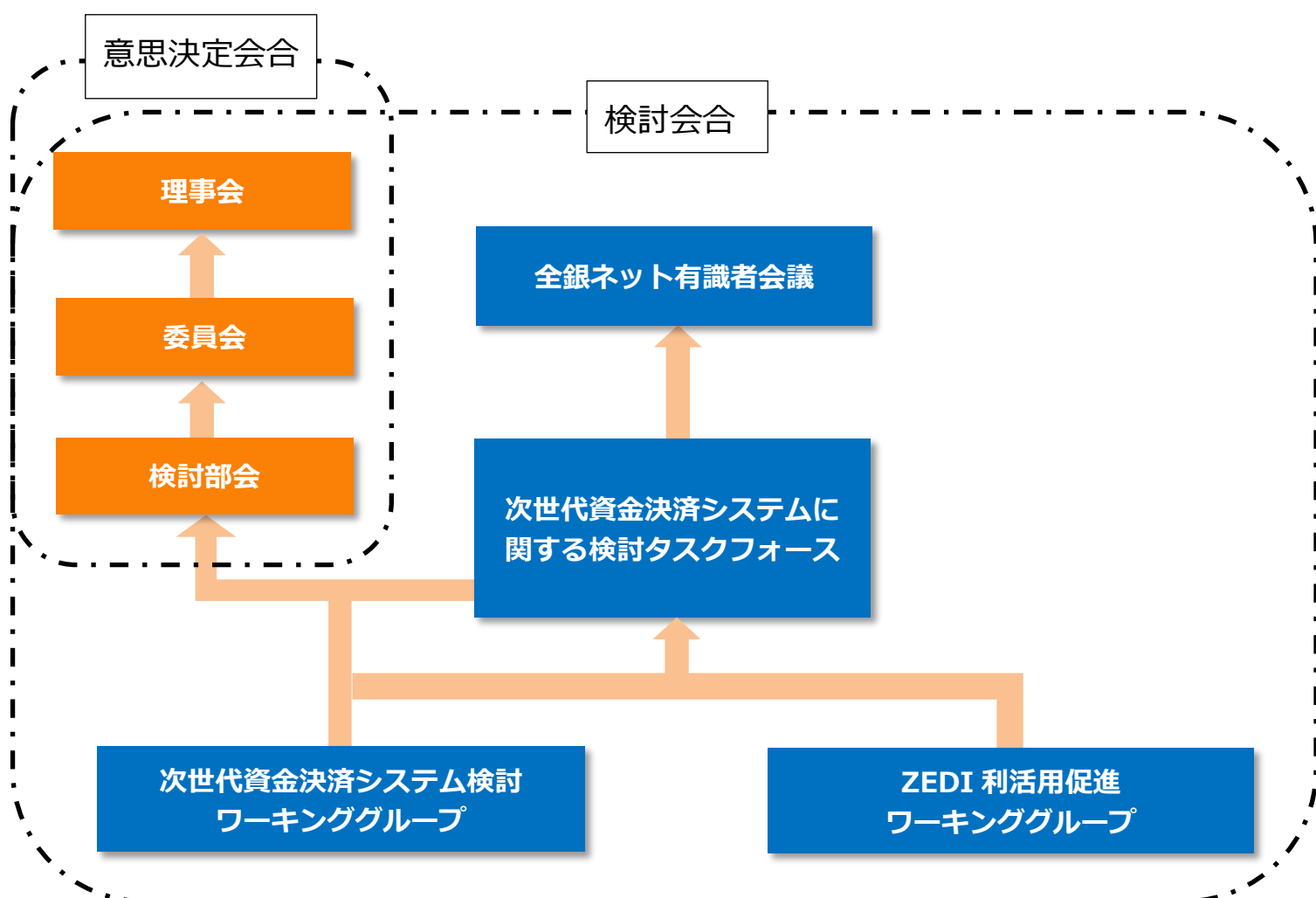
※2 2022年8月時点の想定。状況に応じて期限を後ろ倒す可能性もある。

II. 助成の要件（続き）

応募書類の審査後、ZEDI利活用促進ワーキンググループ（事務局：全銀ネット）のメンバーからの意見等も踏まえつつ、全銀ネット関係会合において助成可否を決定する。

なお、必要に応じて助成対象に関して、全銀ネット関係会合での説明を依頼する場合がある。

【全銀ネット関係会合】



III. 応募方法

1. 公募期間

開始：2022年 8月 1日（月）

締切：2022年 11月 30日（水） 17時

2. 応募書類

以下の事項を記載すること（様式任意）。提出は郵送または電子メールで行う。

なお、記載内容に不明な点があれば、追加で資料等の提出を依頼することがある。

- ① 会社名
- ② 会社住所
- ③ 会社代表者名
- ④ 担当者部署・担当者名・連絡先電話番号・メールアドレス
- ⑤ プロジェクトの内容（応募時点で予定しているプロジェクト内容を可能な範囲で詳しく記載する）
- ⑥ 助成費の使用用途

3. 応募・照会先

受付時間：9時～12時、13時～17時／月曜～金曜（土日祝日除く）

電話番号：03-6267-7284

E-mail：kikaku@zengin-net.jp

住所：〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-3-1 銀行会館

担当：千葉、尾室（おむろ）、関戸、服部